

【FdData 中間期末：中学歴史：原始古代】

【国々の誕生】

【国々の誕生】

【問題】(2 学期中間)

次の文の①は()内から適語を選び、②～④は適語を入れよ。

稲作がさかんになると、社会のしくみも急速に変わり、小さな国々ができ、人々を支配する豪族や王が出現した。紀元前後のころ、倭(日本)には①(30/50/100)あまりの国があり、なかには、中国へ使いを送る国もあった。57年には、倭の(②)国の王が、中国の(③)に使いを送り、(③)の皇帝から(④)を授けられた。

【解答】① 100 ② 奴 ③ 後漢 ④ 金印

【解説】

【漢書地理志】

紀元前後、倭には100あまりの国

【後漢書東夷伝】

57年 倭の奴国の王が後漢に使者

→金印(漢委奴国王) 志賀島(福岡市)

いなさく
稲作がさかんになると、
社会のしくみも急速に
変わり、小さな国々が
でき、人々を支配する
ごうぞく
豪族や王が出現した。

かん かんじょ ちり
漢の歴史書の漢書地理
志には、紀元前後のこ
ろ、倭(日本)には 100

あまりの国があり、
なかには、中国へ使
いを送る国もあつた
と記されている。

また、57年には、倭
の奴国の王が、後漢に使いを送り、後漢の皇帝か
ら金印を授けられたことが後漢書東夷伝に記され
ている(剛な(57)る奴国王)。この金印は江戸時代
に現在の福岡県福岡市の志賀島で発見されたが、
このことから、奴国は九州北部にあつたと考えら
れる。金印にほられた「漢委奴国王」は「かんのわ
のなのこくおう」と読む。(金印では「倭」ではな
く「委」の文字が使われている)

志賀島



[問題](2 学期期末)

次の資料は、中国の何という王朝の時代のものか。

「楽浪郡方面の東方の海中に、倭の人々が住んでおり、百余国の小国に分かれている。」

[解答]漢

[問題](1 学期中間)

右図は、奴国の王が中国の皇帝に使いを送ったときに、皇帝から授けられた金印である。



- (1) 当時の中国の名を答えよ。
- (2) 当時の日本は、中国側から何と呼ばれていたか。
- (3) 金印には何と刻まれていたか、漢字5字で答えよ。
- (4) 金印が江戸時代に発見された場所を次から1つ選べ。

[野尻湖 志賀島 岩宿 三内丸山]

[解答](1) 後漢 (2) 倭 (3) 漢委奴国王

(4) 志賀島

[問題](1 学期中間)

右の資料を見て、次の各問いに答えよ。

- (1) 右の資料は、紀元前後、中国の皇帝から授かった金印を示している。この金印が発見された都道府県はどこか。



- (2) この金印には「漢委○国王」と刻まれている。○に合う漢字を書け。
- (3) この時代を説明する以下の文の()に合う言葉を書け。

倉庫に蓄えた食料や水田・用水をめぐる争いが多くなり、やがて強い集団が弱い集団を従えて、小さな()ができた。それにもなって、他の地域の文明と同じように、人々を支配する豪族や王が出現した。

[解答](1) 福岡県 (2) 奴 (3) 国

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1 世紀に日本のある国の王が後漢に使いを送り金印を授かった。ある国の名前を答えよ。
- (2) (1)の国は何地方にあったか。次の[]の中から1つ選べ。
[北海道 東北 関東 中部 近畿
中国 四国 九州]
- (3) 金印には、「漢委奴国王」の5文字が刻まれていた。読み方を書け。

[解答](1) 奴国 (2) 九州 (3) かのわのなのこくおう

[邪馬台国]

[問題](2 学期中間)

次の文の①～③に適語を入れよ。

3 世紀に中国は魏・蜀・呉の三国に分かれていた。そのうちの(①)の歴史書である「(①)志倭人伝」には、当時の日本には(②)という国があり、女王(③)が30余りの小さな国を従えていたことが記されている。

[解答]① 魏 ② 邪馬台国 ③ 卑弥呼

[解説]

[魏志倭人伝]

239年 邪馬台国の卑弥呼
が魏に使いを送る

3世紀になると、中国では後漢が滅び、魏・蜀・呉の3国に分かれていた。魏志倭人伝には、邪馬台国の女王卑弥呼が倭の30あまりの小国を従えており、それらの国々では、すでに身分のちがいが生まれていたこと、239年に卑弥呼が魏に使いを送り、皇帝から「親魏倭王」という称号と金印を授けられ、銅鏡100枚などの多くのおくり物を受けたことが記されている(卑弥呼より文(23)く(9)る)。卑弥呼が使いを送ったのは、中国の皇帝に王として認めてもらうためであった。

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 3世紀ごろ、日本でもっとも大きな力を誇っていた国の名を、漢字で書け。
- (2) 中国の歴史書には、(1)の国に関する次のような、かなり詳しい記述がある。この歴史書は何か。

「その国は、もとは、男子を王としていた。その統治は、70～80年におよんだが、国が乱れて、互いに攻めあいをくり返した。そこで、共に一人の女子をたてて王とした。 ……
男たちは、全身にいれずみをし、 ……」

- (3) (2)の資料の、文中の下線部にある女王の名を書け。

[解答](1) 邪馬台国 (2) 魏志倭人伝 (3) 卑弥呼

【問題】(1 学期中間)

次の資料を見て、後の各問いに答えよ。

その国の王はもとは男であったが、戦乱が続いたので、国々が共同して女の()を王にたてた。()は神に仕え、人々の心をひきつけるふしぎな力を持っていた。夫はなく弟が()を助けて国を治めていた。()は宮殿にこもって外へはほとんど姿を見せず、1000 人もの女の召し使いに囲まれていた。()の宮殿には、物見やぐらや柵が嚴重にめぐらされ、武器を持った兵士がいつも守っていた。

- (1) 資料の()には、女王の名前が入る。この女王の名を書け。
- (2) (1)で答えた女王が治めていた国の名を書け。
- (3) 上の資料は中国の何という歴史書の一部か。漢字 5 字で答えよ。
- (4) 資料は何世紀のことを書いているか。
- (5) (1)の女王が中国に使いを送った理由として適切なものを次のア～エから 1 つ選べ。
ア 中国の皇帝に王として認めてもらうため。
イ 中国の領土にいつか攻め込むため。
ウ 中国に貢ぎ物を持っていくことで油断させるため。
エ 遣隋使を送って中国の制度を学ばせるため。

- (6) 資料のころの日本のようすにあてはまるものを、次から1つ選べ。
- ア ナウマン象などの大型動物がいた。
 - イ 人々は身分の区別なく生活していた。
 - ウ 一つの国にほぼ統一されていた。
 - エ 小さな国にわかれていた。

[解答](1) 卑弥呼 (2) 邪馬台国 (3) 魏志倭人伝
(4) 3世紀 (5) ア (6) エ

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

中国の記録によると、その国は、もともと男子を王としていた。その王の時代が70～80年続いた後、倭国は乱れ、a 長い間戦いを繰り返した。そこで、1人の女性を王とした。倭の女王の使いが中国の皇帝におくりものをしていしと申し出た。皇帝はおおいに喜び「私はあなたに好意を持った。そこで、あなたを(b)となし、金印を与える。」

- (1) 下線 a の女王とは誰のことか。
- (2) 下線 a の女王が治めていた国を何というか。
- (3) b にあてはまる称号を漢字4文字で答えよ。
- (4) 使いを送ったことで、中国からは金印のほかに何が授けられたか。次の[]から1つ選べ。

[銅鏡 銅劍 銅矛 銅鐸]

- (5) (1)が中国に使者を送ったのはなぜか。

[解答](1) 卑弥呼 (2) 邪馬台国 (3) 親魏倭王
(4) 銅鏡 (5) 中国の皇帝に王として認めてもら
うため。

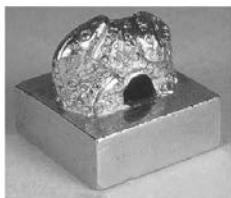
[全般]

[問題](1 学期中間)

次の資料を読んで、後の各問いに答えよ。

- A 紀元 57 年、倭の(a)の使者が貢物をもつ
て漢の都、洛陽に来た。その使いはみずから大
臣だと言った。漢の皇帝は、(a)の王に金印を
授けた。
- B (b)その国の王はもとは男であったが、戦乱が
続いたので、国々が共同して女を王に立てた。
新しく王になった(c)は神につかえ人々を
ひきつけるふしぎな力をもっていた。

- (1) A の文中の金印は、
右の写真の金印で
ある。これを参考に
して、(a)にあてはま
る国の名を書け。



- (2) B の文のころ、中国
は 3 国に分かれていた。この 3 国のうち、下
線部(b)の国と交わりを結んでいた国を書け。
- (3) ①下線部(b)の国の名と、②(c)の女王の名を書
け。

- (4) B の文の内容は何という中国の歴史書に記されているか。漢字5字で答えよ。

[解答](1) 奴国 (2) 魏 (3)① 邪馬台国

② 卑弥呼 (4) 魏志倭人伝

[問題](2 学期期末)

次の A~C の資料を読んで、後の各問いに答えよ。

A 楽浪郡の海のかなたに倭人がいて、100 以上の国をつくっており、中には定期的に朝貢する国もあった。

B (①)国は、もともと男の王が治めていたが、その後、国内が乱れたので、一人の女子を王とした。

C 建武中元2年(57)年に倭の(②)国の国王が朝貢したので、皇帝は金印を送った。

- (1) 文章中の①, ②にあてはまる語句を答えよ。
(2) B の文章中に出てくる女王の名前を答えよ。
(3) A~C のそれぞれの歴史書の名前を、次の []からそれぞれ選べ。

[後漢書東夷伝 漢書地理誌 魏志倭人伝]

[解答](1)① 邪馬台 ② 奴 (2) 卑弥呼 (3)A 漢書地理誌 B 魏志倭人伝 C 後漢書東夷伝

[問題](1 学期期末)

次の資料 I, II はそれぞれ何世紀のことを述べているか。

資料 I : 倭の奴国の使者が貢物をもって漢の都、洛陽に来た。その使いはみずから大臣だと言った。漢の皇帝は、奴国の王に金印をさずけた。

資料 II : その国の王はもとは男であったが、戦乱が続いたので一人の女子を王とした。名を卑弥呼といい、…

[解答]資料 I : 1 世紀 資料 II : 3 世紀

[問題](後期中間)

弥生時代後半の有力な王たちは、なぜ、中国に使いを送り、金印や称号をえていたのか。

[解答]先進的な文物を入手し、中国の皇帝に王として認めてもらって国内での立場を高めるため。

[解説]

当時の倭国の王たちが、中国に使いを送った理由としては、第一に、すでに高度な文明を築いていた中国の文物や技術を取り入れるためであった。第二に、互いに競合していた倭の小国の王たちは、

中国王朝の^{けんい}権威を後ろ^{だて}盾として、国内での立場を有利なものにしようとしたと考えられる。

[問題](後期中間)

日本の弥生時代ごろの歴史が、なぜ、日本の国の歴史書ではなく、中国の歴史書でしかわからないのか。

[解答]弥生時代には、まだ文字が使われていなかったから。

◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sr1/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com